

2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 1 月 24 日作成)

小委員会名	音環境規準検討小委員会		主 査 名：池上雅之 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (音環境運営委員会)		委員長名：秋元孝之 主 査 名：坂本慎一
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2023 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	音環境に関する AIJES 作成・改定の全体マネジメントを行う。 初年度：「集合住宅の遮音性能・遮音設計の考え方」に関する課題検討、AIJES「学校施設の音環境保全規準・設計指針」の改定、AIJES「スピーチプライバシーの評価と設計指針－音声情報漏洩防止」の策定作業のフォロー 2～4 年度：作成・改定すべき対象・スケジュール・体制の検討・決定、企画刊行運営委員会移行後・解散後のフォロー、その他音環境規準の作成・実施		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無し 主査：池上雅之 (大林組) 幹事：平光厚雄 (国総研)、田中 学 (日総試) 委員：青木亜美 (日建設計)、井上勝夫 (日本大学)、岡野利行 (竹中工務店)、古賀貴士 (鹿島建設)、佐久間哲哉 (東京大学)、佐藤 洋 (産総研)、清水 寧 (Sound/Form Design Lab)、田端 淳 (大成建設)、濱田幸雄 (日本大学)、平松友孝 (音・環境研究所)、宮島 徹 (清水建設)、吉村純一 (小林理研)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2021 年度予算	65,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：	

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー 等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	2021 年度は以下の状況より、当初の活動計画を上回る形で実際の活動が進んでいる。 1. 集合住宅の音環境の AIJES 刊行を目指し、2022 年 4 月から刊行準備 WG を立ち上げる方針で小委内で合意し、プレ WG を開始して課題抽出を始めた。 2. 集合住宅の次の用途軸の AIJES 策定のため、ニーズ確認・優先順位設定・内容等の具体的な議論を始めた。
委員会活動の問題点 ・課題	

2021 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価 ・ 最終年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	A	B	C	D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<div style="text-align: center; margin-bottom: 20px;">○</div> <p>2021 年度は以下の状況より、当初の活動計画を上回る形で実際の活動が進んでいるため、評価を A とした。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 集合住宅の音環境の AIJES 刊行を目指し、2022 年 4 月から刊行準備 WG を立ち上げる方針で小委内で合意し、プレ WG を開始して課題抽出を始めた。 2. 集合住宅の次の用途軸の AIJES 策定のため、ニーズ確認・優先順位設定・内容等の具体的な議論を始めた。 			

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。